

第2回町議会定例会

平成29年度当初予算など 32議案を可決

平成29年第2回町議会定例会が3月1日から16日まで開会されました。今回の定例会では、平成29年度当初予算など32議案について審議等が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

〔行政報告〕 (一部抜粋および編集)

リーディングプロジェクト 事業について

活力創出プロジェクト

起業者等総合支援事業の平成28年度の対案件数は4件で、その内訳は、美容室が2件、飲食店が2件となっています。また、2月2日から4日にかけて東京都大田区内で開催された、おた工業フェアに町内の事業者2社が出展しました。今後も既存企業の事業活動に対する支援とともに、起業を目指す事業者へ支援していきます。

各課の個別の取り組みに つなぐ

商工観光交流課

県内市町村等で構成する秋田県企業誘致推進協議会による関西地区企業懇談会が1月24日に大阪府内で、翌25日、関東

地区企業懇談会が東京都内でそれぞれ開催され、関西地区約50社、関東地区約160社へのアピールのほか、参加した町内進出企業5社と情報交換を行いました。

農政課

平成29年産米の生産数量目標については、昨年12月26日付けで県から通知があり、米の生産数量目標は19,849t、面積換算で3387.2haと、昨年より310t、面積換算値で52.9haの減となっています。

農業実践者や専門家を講師として招き、これからの農業経営を考えるきっかけづくりを目的とした農業経営塾を、10月から計4回開催し、認定農業者や集落営農組織の方など延べ47人が受講しています。県の農地中間管理機構への農地の出し手は、2月末で99農家、112.76ha、受け手は62経営体となり、経営の規模拡大、担い手への農地の集積がさらに進んでいます。

建設課

12月から2月末までの発注状況については、道路改良舗装工事2件、歩道整備工事4件、橋梁補修工事3件をそれぞれ発注済みです。

平成29年度第2次美郷町 総合計画に定める目標の 主な取り組みについて

快適さを実感できるまち

道路整備については、測量調査1路線、改良舗装工事6路線、歩道整備工事4路線、橋梁補修工事10橋を実施するほか、橋梁点検調査を継続して行います。

除雪対策については、老朽化した除雪機械の更新や中央通り線の消雪用井戸修繕工事の実施など、除雪体制の充実強化を図ります。



同意・可決された主な案件

■副町長の選任について

任期満了に伴い、現副町長の佐々木敬治氏（新町）を再任しました。



佐々木 敬治 氏

■美郷町公園設置条例の一部改正について

平場の森公園（旧千畑南小学校グラウンド）が新たに設置されました。

■美郷町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

消防団員の定員を448人から405人に改め、新たに機能別消防団員制度が導入されました。

■平成28年度美郷町一般会計補正予算第11号

秋田県町村電算システム共同事業組合負担金の増額、大曲仙北広域市町村圏組合消防費負担金の増額、その他事業の実績および実績見込みによる事業費の減額等に伴い、歳入歳出それぞれ3018万7千円を減額し、総額それぞれ113億7468万3千円としました。

■平成29年度美郷町一般会計予算

平成29年度美郷町国民健康保険特別会計予算

■平成29年度美郷町下水道事業特別会計予算

平成29年度美郷町農業集落排水事業特別会計予算

■平成29年度美郷町後期高齢者医療特別会計予算

平成29年度美郷町水道事業会計予算

■平成29年度美郷町水道事業会計予算

平成29年度予算については次ページをご覧ください。

■平成29年度美郷町水道事業会計予算

第3次美郷町職員定員適正化計画の策定および地方公営企業法適用による水道事業の開始に伴い職員定数の規定が改正されました。

豊かな環境がひろがるまち

水資源を育む水源涵養林の保全等を目的に植樹事業を継続するとともに、町が保有する「七滝水源涵養保安林」の保全活用方法について、構想を具現化していきます。また、水環境保全への意識啓発や環境整備を推進するため、水の郷シンポジウムや水環境学習の開催、清水周辺環境の整備や保全活動モデル地区への支援、合併浄化槽の整備支援を引き続き実施します。

豊かな心で健やかに過ごせるまち

平成27年度に策定した「美郷町データヘルス計画」で、生活習慣病と高血圧、高血糖対策が医療費適正化のための課題と示されていることから、これらの予防対策を更に進めるため、保健指導の充実や活動量計を用いた運動習慣の意識付けを行うとともに、活動量記録の簡易データ化による健康指導、中強度のウォーキング実践ルートを新たに町内3カ所に設けるなど、更なる健康増進を目指します。

豊かで活力を生み育むまち

子どもの感性・創造力の育成について、引き続きふるさと納税の財源を活用し、美郷町の先人をテーマにした演劇を観劇するなどほんものの芸術にふれる機会を設けるとともに、平成28年度、美郷中の壁画を制作した大小島真木さんを招き、仙南小で制作を依頼します。

芸術文化事業について、学友館を会場に、新版画を確立した人物とされる川瀬巴水の展覧会を大田区立郷土博物館の協

力で開催するほか、タイ王国のホストタウンとして文化面での交流を推進するため、「タイ王国文化展」を在東京タイ王国大使館、国立民族学博物館の協力のもと開催します。

スポーツ振興については、8月中旬から9月上旬に開催される第44回東北総合体育大会のバドミントン競技、自転車競技および相撲競技が美郷町を会場に開催される予定で、大会の成功に向けて支援します。

交流でにぎわいと笑顔あふれるまち

美郷町が有する、水、森、田園、歴史、文化といった多様な資源を観光と交流人口拡大に活かすため、観光および地域資源等調査を実施し、新たに美郷資源活用計画の策定に取り組みます。また、「みずほの里ロード」を大仙市、仙北市と連携して外国人向けのサイクリングコースとして整備するとともに、外国人観光客の誘客と受入態勢を整え、町全体の交流人口の拡大を図っていきます。

快適で安全・安心に暮らせるまち

防災体制の強化については、昨年の秋田県の調査により、土砂災害警戒区域および同特別警戒区域の区域指定が変更されたことなどに伴い、防災ハザードマップを更新して全世帯に配布します。

また、要望が多く寄せられていました防災行政無線による時報の拡充について、現在の午後6時に加え、正午にも放送し、利便性を高めます。